

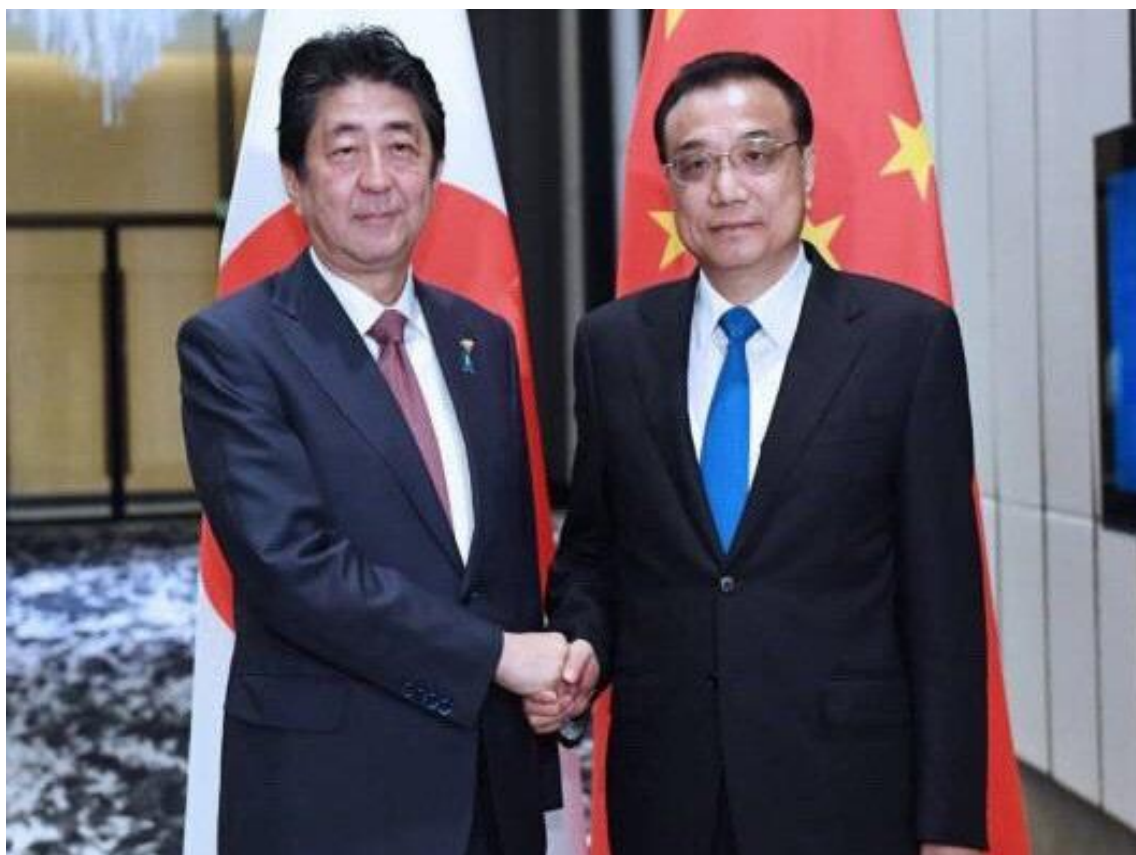
# 家園

字体作者：周 慧珺

## 第21号



特定非営利活動法人  
中国帰国者・日中友好の会  
〒110-0016 東京都台東区台東 3-35-7  
ペガサスミシンビル1階  
TEL：03-3835-9357 FAX：03-3835-9358  
<http://www.ab.auone-net.jp/~jc-yuko>



### 目次

★ 活動写真.....	2
★ 帰国者の介護施設について／小野寺利孝先生からお手紙.....	3
★ 新年会随想.....	4
★ わたしは誰ですか——我是誰？.....	5
★ 帰国者介護施設の建設に向けて.....	6
★ 日中友好 新たな一歩／白西紳一郎先生を偲ぶ.....	7
★ 活動報告・お知らせ・編集後記.....	8

# 活動記録写真



2018 新年会 (2/3)



浅草介護老人保健施設訪問 (4/26)



帰国者による河合弘之先生誕生日会 (4/17)



宮崎慶文・岡野美智子両氏 (2/4)



二世有志 河合弘之先生を囲む食事会 (4/21)



新潟交流会 (5/14-15)



# 帰国者を対象にした老人介護施設の開設は断行せざるを得ない 設立面向帰国者の养老介護施設 勢在必行

河村忠志

NPO 法人中国帰国者・日中友好之会创建 10 年来, 为使归国者晚年生活愉悦, 举办各类教室, 开展各种活动, 做出了巨大努力, 付出了艰辛。广大归国者把本会亲切地称为“中国残留孤儿之家”。现在归国者一代都是七、八十岁的老人了, 想参加各种活动, 已是力不从心。越来越多的人需要养老介护服务。然而, 由于语言不通, 生活习惯的差异, 去当地日本社会办的养老介护设施, 等待他们的是孤独与寂寞, 身心会受到极大的摧残。因此, 设立面向归国者的养老介护设施, 是他们等待已久的期盼, 对本会来说更是势在必行。

设立归国者养老介护设施, 多年前就有想法, 每年和厚劳大臣面谈时, 都作为第一要求提出, 然而厚劳省总以国家没有这笔经费为借口, 迟迟不作为。因此, 依靠国家已不可能。只能是孤儿的事, 我们自己办!

对于本会要办归国者养老介护设施, 早有想法, 但没有经验。在调研基础上, 我们选择了横滨孤儿二代, SZD 商事株式会社社长佐佐木弘志作为我们的合作伙伴。凭他在横滨开办面向归国者养老介护设施多年的经验和他那颗热心为老人服务的心, 再加上本会在孤儿中和社会上的影响力, 双方联手合作, 对在东京设立并办好面向归国者养老介护设施充满信心。

到目前为止, 做了大量前期工。首先, 本会要设立归国者养老介护设施, 必须要修改本会规约, 要追加“介護福祉サービス事業”条款。为此, 于 2 月 17 日召开临时总会, 对本会规约第 5 条做了变更, 增加了“介護福祉サービス事業”条款, 并报东京都厅等待批复。

我们在筹划养老介护设施的过程中, 得到了律师河合先生和律师团先生们的热情关心, 鼎力相助。特别在资金方面, 到时都会伸出援手, 急我们之所急。我们欢迎更多热心残留孤儿事业的有识之士和各界朋友, 也能助我们一臂之力。

我们要办的第一个养老介护设施, 准备在江东、江户川、葛饰和墨田区交界处选择场所。欢迎归国者和各界朋友能提供场所方面的信息(交通不一定方便, 面积在 120 平方米以上的一楼最好)。我们要开办的养老介护设施的服务内容: 通所介护(早晨接, 晚上送)和访问介护等。以上四个区想利用养老介护设施的归国者请提前与我们联系。更欢迎有志到我们的养老介护设施工作的归国者二、三代请尽早来相谈(本设施开业预计在今年 7-8 月)。

让我们共同努力, 办好归国者养老介护设施, 让归国者拥有一个幸福快乐的晚年!

NPO 法人 中国帰国者・日中友好の会は設立以来、早くも 10 年の歳月が経ちました。帰国者には安心して幸せな晚年生活を送ってもらおうよう、各種教室を運営し、様々な活動を行っています。沢山の方が尽力して下さったおかげで、いろんな困難を克服しました。帰国者は親しみを込め、本会を「帰国者の家」と呼んで、心のより所にしてあります。帰国者一世はみんな古希を過ぎ、80歳を目前になっています。みな、行事に参加したい気持ちがあっても、体がついていきません。介護が必要になった帰国者も日に増えています。しかし、言葉の壁や生活習慣の違いで、普通の介護施設を利用すると、孤独や寂しさを感じ、肩身が狭い思いを強いられます。そのために、帰国者を対象にした介護施設の開設が切実になっています。

介護施設の開設は、数年前から考え始めました。毎年の厚労大臣との面会時、第一要望として提出しています。でも、厚労省はいつも「経費がない」と言い、何にもしてくれません。もう政府に頼れない、孤児は自分の手で幸せを掴むしかありません!

しかし、本会は介護のノウハウは全くありませんので、いろいろ調査の結果、横浜を拠点にした SZD 商事株式会社の社長、孤児二世の佐々木広司をパートナーとして選びました。決め手は彼が長年に介護施設を運営した経験や老人たちへの情熱でした。本会の帰国者や日本社会での影響力を考えると、双方が協力し合えば、介護施設の成功に自信を持っています。

いままで、事前準備がスムーズに進んでいます。2 月 17 日に、臨時総会を開き、定款第 5 条の変更を決議されました。その後、都庁に本会の定款に「介護福祉サービス事業」を追加する、と申請しました。先日、「認定する方向」というメールが来ました。介護事業を計画の過程にも、河合先生や弁護団の先生たちに多大なご支援をしてくださりました。

本会が計画している施設は、まず江東区、江戸川区、葛飾区、墨田区で場所を選びたいと思います。もし皆さんから候補があれば、是非教えてください。(面積は 120 平米で交通の便は考えなくてもいい)介護を利用したい方がいれば、予め連絡をお願いします。そして、介護資格を持つ、且つ本会で働く意欲のある方はぜひ相談に来てください。

皆さん、是非力を貸していただき、帰国者を対象にした介護施設の早期開設や正常運営させるために、そして帰国者に幸せの晩年を送ってもらおうよう、頑張りましょう。(翻訳:張狄)

## 中国「残留孤児」国賠訴訟原告団の皆様

私の昨年 11 月から今年 3 月初めまでの入院治療とリハビリに際しては、皆様からのお見舞いと温かい励ましのお言葉をいただき、ありがとうございました。

お陰様で、3 月中旬に迎えた 2 つの判決(首都圏建設アスベスト訴訟、福島原発避難者訴訟)闘争の現場に復帰したのを契機に各弁護団活動にも徐々に参加しつつあります。

この間、皆さんの力強い活動を聴くたびに、改めて解放された皆さんの喜びと生きる力の強さに感銘を受けてまいりました。人生の中で直面した数々の困難に正対し、逃げずに挑んで乗り越えて来られた皆さんから学び、いただいた生きる力を活かし、今後とも少しでも長く人権闘争の現場に立ち続けられるよう努めていきたいと思っております。

最後になりましたが、私の現場復帰を支えて下さった原告団の皆様のご健康とご活躍を祈念して、お礼のご挨拶と致します。

2018 年 5 月 23 日 弁護士 小野寺 利孝

# 新年会，给我不一样的感受

## 新年会、いつもと違う感銘を受けた

石金楷

2018年2月3日。我一直期盼的、NPO法人中国归国者・日中友好之会2018年新年会在台东区民中心隆重举行。共有来自社会各界的240位人士出席了新年会。作为日本遗孤的配偶者，我是第二次参加新年会。去年的美好情景仍然记忆犹新；今年的精彩内容更使我感动不已。

在会上池田理事长向大家表达了新年的祝福，听到了来自各界的各位嘉宾对大家的热情勉励；看到了以河合弘之先生为代表的，一直给与中国归国者无私支援的人士。

新年会上30多个节目精彩纷呈。会员们颇具专业水准的自编自演令人感动和赞叹！

由此我想到中国归国者・日中友好之会能走过十年的路程并取得今天的成就。是与全体理事会成员的无私奉献以及全体会员的团结协力和社会各界的支持分不开的，各种教室创建以来、多种形式讲座的举办、和积极参与公益事业。所有的活动都是针对中国归国者的切身需要而进行的。来到会里就如同来到自己的家中，个人的爱好兴趣，能在这里找到知音；每生活中遇到的疑难都在这里得到咨询，通过这一切提高了中国归国者与周围人的沟通能力，使大家晚年的生活更加丰富多彩。对陶冶情操、早日融入日本社会、促进身心健康起到了积极的作用。

在新年会上池田理事长提出今年NPO要重点开展针对中国归国者的介护事业，这对归国者来说是一个福音。通过设立一个适应中国归国者的语言交流生活习惯的介护设施，既减轻了社会和家庭的负担，更使归国者有一个家一样的介护环境，这充分体现了全体会员的愿望。在新年会上我有幸见到了一些老朋友，也认识了一些新朋友，喜悦洋溢在每个人的脸上。是啊！年年春相似，岁岁有不同，祝福中国归国者日中友好之会再新的一年谱写更出更华美的乐章！

2018年2月3日。私がずっと期待していた、NPO法人中国帰国者・日中友好の会の2018年新年会が台東区民会館で盛大に行われました。各界から約240名の方が出席してくださいました。私は残留孤児の配偶者として、新年会に参加するのは二回目でした。去年のすばらしい光景は記憶に残っていますが、今年のすばらしい内容に更に感動を与えられました。

まずは、池田理事長より新年のご挨拶も申し上げました。続いて、来賓のみな様からも激励や祝福をいただきました。長い間、孤児に対して多大なご支援をしてくださった河合先生をはじめ、多くの支援者の方にも目にかかりました。

新年会には約30の演目が披露され、どれも素晴らしかったです。会員達は自ら創作、編集、そしてプロ並みに演出したものは、人々に感動を与え、讃嘆をいただきました。

中国帰国者・日中友好の会が設立してから、10年の歳月がたちました。今までの道程は決して平坦なものではなかったのです。今日のような成果を得ることができたのは、理事のみなさんの奉仕や会員の一一致団結、協力し合い、各界の支援者のご支援がなくてはならないのです。さまざまな講座を催し、積極的に公益行事に参加するなど、すべては中国帰国者のニーズに応じ て行ったものであります。趣味を持っている人は、必ずここで同好者を見つけることができます、生活の中で直面した難題はここで答えがもらえます。帰国者は周囲の人との疎通能力を高め、心と体の健康増進に大変役立っています。そして、帰国者晩年の生活を多彩にしているNPOは、まさに孤児の心より処になっています。池田理事長はあいさつの中で、NPOは今年中に重点的に展開していく、帰国者を対象にした介護事業も紹介しました。帰国者にとっては、喜ばしい知らせにちがいません。中国帰国者の言語や生活習慣を十分に考慮された介護施設の設立によって、社会的な、かつ家庭の負担を軽減させ、帰国者は気軽に通え「家」にさせたい、と表明してくれました。これは会員のみなさんのお願いでもあります。新年会では古くからの友人だけではなく、新しい友人にも知り合えることが、私にとっては何よりの喜びです。

年はいくら変わっても、春は必ずおとずれます。NPO法人中国帰国者・日中友好の会に於いてはよりよい未来を作り上げることを祈ります！（翻訳・張狄）





# わたしは誰ですか — 我是誰？

宮崎慶文

こんにちは！

私は宮崎慶文と申します。本日、私の発表のタイトルは「私は誰」であります。

このタイトルを聞くと、あなたは日本人で宮崎慶文でしょう。と疑問に思う方もいらっしゃるかもしれません。確かに、そう言ってもいいです。私は小学校時代、よく同級生に「小日本」と背中に指さされながら言われました。何回も家に帰って養父母に確かめました。もらった答えは「あなたはわたしたちが生んだ子だよ」と一点張りでした。

今から72年前に、中国の養父母が1歳の私を瀕死の状態から救い出し育ててくれました。実子のように戸籍にいれ、養父の苗字を取って慶文名つけられました。そして50年間、ずっとこの名前です。

中国の父と母は貧しい生活の中で、切りつめて私を大学まで出してくれました。その後、私自らも家庭を築き、子供が生まれ、平穏な生活を送っていました。中国の父と母はそれぞれ1982、1987年に病気で亡くなりました。中国の両親に感謝しきれませんが、たった一度の人生は、やはりうまれてきたルーツをみたいです。できれば実の両親に面と向かって「うんでくれてありがとう」と言いたいです。

1994年末、厚労省のあっせんでは日本に肉親を探すためにきました。希望に膨らませて来日しましたが、言葉で表せないで失望感を抱いて中国へ戻りました。それでも、二年後、1997年2月5日に家族全員で永住帰国しました。それから絶えられない苦悩の日々が続きました。

国籍回復の際に、日本名をつけなければいけないという決まりがありますので、身分未判明孤児はほとんど身元保証人の苗字を使いました。実の両親の名前を使いたいです、でも死ぬまでできないでしょう。一回でもいいから、両親にあいたいです、でも死ぬまで叶わないでしょう。もし、兄弟姉妹がいれば、一目でもいいから、見てみたいです、でも死ぬまで叶わないでしょう。

今年2月まで、帰国してから丸21年になりました。この21年間、よく周りの人に「あなたは中国人ですか」と聞かれました。そのたびに「いいえ、私は日本語がしゃべれないが、正真正銘の日本人です」と答えました。でも、私の言葉とアクセントを聞くと、いつも相手に不思議そうな顔で見られました。

眠れない夜には、よく「私はだれ」と考えています。日本人と言っても、日本の学校には一日も行ったことがありません。義務教育を受ける機会も全く与えられなかったのです。私はどこだれから生まれたのか、実の両親はどこにいるのか、また生きているのか、それとも亡くなったのか、考えれば考えほど眠れなくなります。もし、両親は死んでいたら、お墓はどこにありますか、私の戸籍はどこにありますか、私の本当の名前はなんといいますか、誰かに教えてもらいたいです。

日本人なのに、日本語ができません、生活習慣も風俗も考え方も、みんな中国式です。血統上日本人ですが、日本の文化、日本の歴史などあまり知りません。心の中に悩み事がいっぱいあります。われわれの人生がほんとに悲しいですが、私は誰ですか、一生の謎です。

私のような人を作らないために二度の戦争を起こしてはいけないと思っています、このことを国民にも考えてほしいと思います。

以上です。ご清聴頂き、ありがとうございました！



第三十三回  
中国帰国者日本語  
発表会にて

東京セントラル  
ライオンズクラブ主催

你们好！

我是宫崎庆文。今天，我发表的题目是「我是谁？」。听到这个题目，有的人会说，你不是日本人叫宫崎庆文吗？持这种疑问的人也许还有。

确实是这样，这样说也可以。在小学时代，经常被同学在背后指指点点说「小日本」。多少次，回家向养父母确认，得到的回答，「你是我们生的」说的那么肯定。

72年前，中国养父母把当时1岁的我从濒临死亡的边缘救了下来，把我抚养长大。像亲儿子一样，上了户口，用养父的闫姓，起了庆文名字。从那以后，用这个名字叫了50年。

中国父母在自己生活比较贫困的条件下，用节约的钱把我供养到大学毕业。以后，我成了家，生了孩子，过上了稳定的生活。中国父母分别在1982、1987年因病去世。

对养父母的感恩不能忘记，但是，对于自己的人生，想知道究竟是谁生了我？如果可以的话，我想当面向亲生父母说一声「谢谢你们生了我。」

1994年末，在厚劳省的斡旋下，我为了寻亲来日，带着希望来，以难以言表的心情，带着失望返回中国。在1997年2月5日带着全家回日定居。从那以后不尽的烦恼围绕在心头。

为了回复国籍，必须得起日本名字，这是规定。而没找到家的孤儿，大都用身元保证人的姓。我想使用亲生父母的姓，但是，到死都不可能。哪怕见上一回也行，很想见亲生父母，但是到死都实现不了。如果兄弟姐妹还在，即使见上一面也好，但是，到死都实现不了。

到今年2月，我回国整整21年了。在这21年里，常听到周围的人问我「你是中国人吗？」我回答「不是！虽然我的日语说的不好，但我是日本人。」但是，我说的日语，发音重音等，当地人一听就感到不可思议。

睡不着的夜里，我常在想我到底是谁？说是日本人吧，一天也没进过日本的学校，也没接受过日本的义务教育。

我究竟是谁生的？我的亲生父母在哪儿？是活着还是去世了？越是考虑这件事，越是睡不着觉。如果亲生父母去世了，他们的墓地在哪儿？我的户籍在哪儿？我真实的名字叫什么？谁能告诉我？

虽然是日本人，但是不会日语，生活习惯风俗习惯和思维方式都是中国式的。血统是日本人，但是日本的文化，日本的历史都不太懂。心中的苦恼有很多，我们的人生很悲凉。我究竟是谁？这是一生的谜。

为了不再制造像我们这样的人生，坚决反对再发动战争！也希望日本国民考虑这个问题！

## 我有幸与中国帰国者・日中友好之会结缘 共建养老介護施設 中国帰国者・日中友好の会と出会って、共同で介護施設を設立

佐々木 弘志

中国的残留孤儿，归国者及家人各位是否想过我们老后怎么办？语言不通、日本的养老介護我们怎么用？不知道这样的担心各位有没有？

今天关于养老介護想与大家分享一下。首先做一下自我介绍，我是在横滨市经营三家面向孤儿的二代养老人，S Z D 商事株式会社、代表取締役佐々木弘志。

残留孤儿是二战时期的産物、这一特殊群体在中日邦交正常化后陆续回到日本，目前平均年龄 76 岁以上，并且由于语言这一障碍，养老问题就更加明显，经常会听到一些这样担心的声音，国家又不能单独为孤儿建养老院。我们的养老问题怎么办，去年非常有幸与中国帰国者・日中友好の会结缘，并认识到了东京地区孤儿们的现状及期待。经与貴会领导多次相談，我们提出了一个口号「孤儿们的养老、孤儿们自己做！二代、三代做！」。就这样经过多方努力，特别是貴会领导们的努力、养老介護提到了貴会理事会的计划日程。我们在横滨的养老设施有多年的经验，专业化程度具有日本国家标准，并培养大量业务骨干。在此我们愿意把我们多年积累的宝贵经验，将与貴会合作一起建立一所我们孤儿自己的养老设施，实现「孤儿的养老、孤儿们自己做！」这一口号。让各位的父辈们也老有所依、老有所乐，快快乐乐安享晚年！今后我们二代、三代，通过介護知识的学习，掌握日本先进的介護理念和技术，让我们的父辈们暮年安康、家人幸福快乐！这也是中国帰国者・日中友好の会的愿望和我们养老人的心愿。

对此，我们希望父辈们，归国者们与我们携手并肩，一起打造我们的暮年生活，中国帰国者・日中友好の会就是我们的家，各位的笑脸，就是我们养老人的幸福！

父辈们！归国者们！我们的明天会更好！

中国からの残留邦人帰国者及びご家族の皆さん、自分たちの老後はどうすべきか考えたことがありますか？言葉が通じません、日本の介護サービスの使い方が分かりませんなど、皆さんはこのような心配をしたことはありませんか？

本日、私は皆さんと介護について知識や経験を共有したいと思っております。まず初めに自己紹介させていただきます。私は横浜市で残留邦人向けに3軒の介護サービス事業所を経営しており、S Z D 商事株式会社、代表取締役の佐々木弘志です。

ご存知の通り、残留邦人は第二次世界大戦終戦の混乱中で置き去りにされ、日中国交正常化後にやっと日本に帰国して来た方で、一番若い方でも 73 歳になっています。また、言葉の壁など、老後の生活の問題点は明らかでありながら、政府に懇願しても帰国者のための老人ホームを作ってもらえませんでした。よく私達の老後は安心して できるか、と心配の声を耳にすることがあります。そんな中、昨年、縁があって、中国帰国者・日中友好の会を知ることができました。そして、東京地区の孤児の皆さんの置かれている状況及び抱えている期待を再認識しました。理事の皆さんと数回にわたって協議した結果、私たちは「孤児たちの介護は孤児自身でやる！二世、三世でやる！」という一つのスローガンを出しました。いろんな方の努力、特に NPO の理事たちの尽力により、介護サービス事業計画を立てました。私どもの横浜の介護施設は介護の国家基準に満たし、私自身も長年現場での経験があり、且つ多くの業務プロフェッショナルを育てました。ここで、私たちが長年培ってきた経験を活かし、NPO と一緒に残留邦人のための介護施設を作りたいと考えております。スローガンである「孤児たちの介護は孤児自身でやる」を実現させるべく、私達の親世代の方々に幸せになってもらい、晩年の生活を楽しんでいただきたいです。

今後は私たちのような帰国者二世、三世は、介護知識の学習を通して、日本の先進的な介護理念と技術を身に着け、帰国者を幸せにすることは、中国帰国者・日中友好の会の願望であり、高齢者を介護している私たちの願いでもあります。

ここで、帰国者の皆さんと共に晩年の幸せを作っていきたいと思っております。中国帰国者・日中友好の会は2、3世を含むすべての帰国者の家であります。皆さんの笑顔は、介護をしている私たちを幸せにしてくれます。

親世代の皆さん、帰国者の皆さん、私たちの未来はきっと良くなるでしょう！

★写真 加納直之氏





# 中日友好 新的起航 一日中友好 新たな一歩

白山明德

2018年5月10日、本会应邀出席“日中和平友好条约缔结四十周年中华人民共和国国务院总理李克强欢迎招待会”在东京新大谷饭店，鲜花簇拥的宴会厅“鹤之间”与会者早早的来到了这里。

十二点，一千多人站满大厅，在热烈的掌声中，日本安倍首相和中国李克强总理步入会场。招待会上由日本国际贸易促进协会会长河野洋平首先致辞，回顾两国近年的交流友好并介绍了中国的崛起、发展变化。安倍首相高度评价了时隔七年，李克强总理首次访日意义重大，两国要共同协力、让和平友好事业起航前进。在与会者的期待中，李克强总理发表了热情洋溢的讲话，带来了中国人民的问候。他表示：期待这次访问能推进两国关系长期健康、安定的发展。

今后随着中日关系的改善，两国经济相互促进，两个邻邦一衣带水，相互友好交流将对亚洲乃至世界产生深远的影响。

隆重的招待会上两国领导人频频举杯祝贺，多年来为中日友好付出不懈努力的有关人士欢声笑语。大家举起手中闪光手机记录下这一激动人心的场景：中国李克强总理来访了！

2018年5月10日、本会は「日中和平友好条約締結四十周年 中华人民共和国国务院総理歓迎レセプション」に招かれました。会場であるホテルニューオータニの宴会場「鶴の間」には、花が飾られ、参加者も早々に集まってきました。

12時、千人収容できる会場はいっぱいになり、熱々の拍手で歓迎され、安倍首相と李克强総理が会場に入ってきました。まずは、「日本国際貿易促進協会」会長の河野洋平先生より挨拶がありました。河野先生は両国の近年の友好交流を振り返り、中国の発展や変化を紹介しました。安倍首相は8年ぶりの中国総理の訪日を高く評価しました。李克强総理が初めての訪日はとても意義あり、これから両国は協力し合い、平和友好の船を出航させ、遠く航行させます、と表明してくださいました。みなさんの期待に応え、李克强総理も、今回の訪問で日中関係のさらなる安定的な改善と発展を推し進めることができると信じています、とスピーチを述べられました。

今後、日中関係の改善により、一衣帯水の両国は経済の補完性を発揮し、アジア、更に世界に深い影響を与えるに違いありません。

レセプションで、両国のリーダーは何回も杯を干し、日中友好のためにたゆまぬ努力をしてきた方々は楽しく歓談しながら、フラッシュを浴びせ、「中国の李克强総理が来ました！」と、この感動的な瞬間を記録しました。（翻訳：張狄）



## 白西紳一郎先生を偲ぶ

10月のある日、WeChatのモーメントで白西先生が亡くなったことを知り、一瞬言葉が出ませんでした。頭が混乱し、信じたくなかったのです。9月に日中協会が主催の中国に関する講座の時に、体調の様子など伺い、その後もお元気で過ごされているものとばかり思っていました。きっと何かの間違いだろうと、すぐインターネットを検索しました。検索の結果を見て、悲しく悔しくて残念でならない思いに胸がいっぱいでした。すぐ日中協会に電話しましたがどなたも出てくれませんでした。しばらくしてわれに返り、そして、今までの先生との温かい交流や指導を受けた日々の数々の思い出が幾度となく去来しました。

先生と知り合ったのは、今から約12年前、胡錦濤前出席が来日の時でした。その後、当会が設立して、先生が理事長だった日中協会はすぐ法人会員になっていただきました。以来、NPOが主催のすべての行事に先生は欠かさずご出席いただきました。

今年2月に開かれた新年会は、当会にとって初めて先生のいない新年会でした。出席して下さった皆さんの笑顔を見て、先生の一昨年のお挨拶、「一日は、お正月をお祝いして美味しいお酒を飲む、二日は友人と会い、お酒を飲む、三日はNPOの新年会に参加してお酒を飲む」を思い出しました、寂しさを感じ残念でなりません。

50年で海外渡航は中国のみ600回以上という先生は、日中関係は谷に落ちた時も、未来を信じ、中国は日本にとって必要な存在になっており、中国との付き合いをどの様に考えるかをさまざまな角度からご講演いただき、中国という国家はもはや“好きとか嫌いとか”ではなく“無視できない存在”となっている、と訴え続けました。

先生のような方がいらっしゃるからこそ、日中友好が可能になり、当会のような組織が存在できる、と言っても過言ではありません。

会員の皆さんと共に、今まで長い間温かいご指導ご支援を頂いたこと、心より感謝し、ご冥福をお祈りいたします。

2018年5月 池田 澄江



## 認定「NPO 法人 中国帰国者・日中友好の会」活動記録 (2018年1月～5月)

1/25	中華人民共和国駐日本国大使館にて大使夫人汪婉友好交流部参事官と残留孤児題材のオペラに関して面会。弁護士河合先生、古川精一先生、池田・過能が出席。
2/3	台東区区民会館にて、2018年新年会開催。240名が参加。
2/11	代々木オリンピックセンターにて、東京セントラルライオンズクラブ主催日本語発表会に参加。宮崎慶文が最優秀賞受賞、岡野美智子も高位で入賞を果たす。NPOからは30余名が応援として駆けつけた。
2/22	第一衆議院議員会館へ前参議院議員漆原良夫先生を訪問。弁護士鈴木先生・安原先生・米倉先生と共に宇都宮・過能が出席。
2/26	急逝された日中協会理事長白西紳一郎先生を偲ぶ会に池田・高橋が参列。
3/5	日中交流促進実行委員会事務局次長生山健志氏から昨年の北京・ハルピン訪問について及び中国残留邦人について池田がインタビューを受ける。
3/8	中国大使館主催「国際婦人デー」祝賀会に池田らが参加。
4/19	映画監督小原浩靖氏に來会頂く。今後の介護事業の展望について池田と語る。
4/23	写真家白幡一茂氏來会。池田をインタビュー。今後残留孤児達撮影を希望。
4/26	恒例行事となった浅草介護老人保健施設を訪問 日本舞踊・楽器演奏・合唱・太極拳等を披露。入所者の方々と共に楽しいひと時を過ごす。
5/10	経団連主催 日中平和友好条約締結40周年李克強中華人民共和国国務院総理歓迎レセプションに理事等参加
5/14-15	ニューグリーンピア津南にて新潟在住ボランティア高橋健男氏とともにNPO参加者30名が交流を育む。
5/19	厚生労働省に於いて 全国担当者会議に弁護士米倉洋子先生と共に孤児代表宮崎・白山・波多野らが参加。
5/23	日中協会総会に池田・高橋が参加。

◆当会の「社会福祉相談事業」は「平成29年度東京都在住外国人支援事業助成」対象事業 です

### ※お知らせ※

#### ★第10回定期総会

2018/06/16(土)13:30～

場所:本会地下1F会議室

#### ★国連合唱団公演に参加

2018/7/23(月)

場所:北とぴあ

#### ★チャイナフェスティバル2018

2018/9/8(土)～9(日)

場所:代々木公園

#### ★日中友好平和条約締結40周年&

#### 新支援政策施行10周年

記念コンサート2018/09/11

(火)13:00～

場所:すみだトリフォニー小ホール

### 《家園》編集委員 (第21号)

白山明德	河村忠志
二田口国博	張 狄
春 暁	入澤美和子
孫 妮	
レイアウト	松本莉恵

### 編集後記

現今の日本从南到北，立足生活着归国残留孤  
 儿。岁月无情，这代人都已是70多的高龄“老孤  
 儿”！不容置疑，介护养老成为十分紧迫的问题。  
 “一方水土养一方人”，曾经满怀希望扶老携幼回  
 归祖国，曾经打拼做工诚恳努力。但是现实严峻地  
 摆在面前：语言、饮食、习惯，让人止步于各地区  
 的许多条件完备的介护中心。  
 每时每刻都有这个问题发生：老了怎么办？